

議事6 運営審議会ワーキングの設置等について

1 これまでの経緯

- ・令和元年度の運営審議会において、各委員より「こども未来センターが開設より5年目を迎えるにあたり、各事業について改めて課題等について振り返りを行い、各事業の方向性等について見直しを行う必要がある。」「そのために実態把握に基づいて今後の方向性について協議するワーキンググループを設置していただきたい」との意見が示された。
- ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりワーキング設置に至らず、3年度において設置した。
- ・令和3年度に、こども未来センター全職員による自己評価、市民意識調査（R3.9実施）、利用者アンケート（R4.1実施）、関係機関向けアンケート（R3.12実施）を実施
- ・センター職員により各アンケート結果等を分析、各事業の課題に対する今後の取り組み内容等について「運営審議会からの提言案」として取りまとめを行ったが、令和4年度第1回運営審議会（R4.7実施）において、「運営審議会の提言として認められない、改めて再検討が必要」との意見が示された。

- ・このため、改選後の運営審議会において、改めて事業の見直しに関するご意見及びご助言・ご提言を頂きたくワーキングを設置するものです。

2. 運営審議会ワーキングメンバー案について

①運営審議会委員

- ・新澤伸子委員（武庫川女子大学教授）
- ・松井学洋委員（関西学院大学准教授）
- ・金高玲子委員（元西宮市立特別支援学校校長）
- ・畑本秀希委員（西宮市肢体不自由児者父母の会会長）
- ・武山正樹委員（西宮市社会福祉協議会事務局長）

※【参考】前ワーキングメンバー

- ・新澤伸子会長（武庫川女子大学教授）
- ・堀家由妃代副会長（佛教大学准教授）
- ・金高玲子委員（元西宮市立特別支援学校校長）
- ・本田洋子委員（西宮市手をつなぐ育成会会長）
- ・上野武利委員（西宮市社会福祉協議会参与）

②事務局

地行課長、谷口課長、安積課長、繁田参事、吉田係長

※その他、係長級職員がオブザーバーとして議題によって適宜参加いたします。